

令和2年度 指定管理業務 事業評価書

施設名	長浦第一放課後児童クラブ・長浦第二放課後児童クラブ	
施設担当課名	子育て支援課	
指定管理者名	有限会社 すみれ福社会	
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間のうち5年目）	
利用料金制	<input type="checkbox"/> 導入 <input checked="" type="checkbox"/> 一部導入 <input type="checkbox"/> なし	※「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設

1 施設の概要

施設の所在地	袖ヶ浦市久保田137番地3 袖ヶ浦市長浦駅前6丁目1番地4
施設の設置目的	保護者の就労等により昼間保育に欠ける児童に対し、適切な遊び及び生活にの場を与えて、その健全な育成を図ることを目的とする。
指定管理業務内容	(1) 放課後児童健全育成事業の実施に関し必要な業務 (2) 施設管理全般に関する業務 (3) 施設及び設備に関する業務

2 利用状況

項目	今年度 計画値	今年度 実績値	対計画比 (%又は増減)	前年度 実績値	対前年度比 (%又は増減)
開館日数(日)	293	292	99.7%	289	101.0%
施設利用者数(人)	18,462	15,072	81.6%	16,536	91.1%
貸室(設備)稼働率(%)	—	—	—	—	—
事業開催数	0	0	0.0%	0	0.0%

3 施設の経営状況

(単位：千円)

項目	今年度 計画値	今年度 実績値	対計画比 (%又は増減)	前年度 実績値	対前年度比 (%又は増減)
指定管理料	12,244	13,887	113.4%	13,906	99.9%
利用者当たり管理コスト	1.37	1.77	129.8%	1.66	107.0%
利用者当たり自治体負担コスト	0.66	0.92	138.9%	0.84	109.6%

[評価結果]

評価項目	評価基準	自己評価	担当課評価
I 履行の確認			
1 施設全般の管理運営に関する業務			
(1) 職員配置	基準に基づき、適切な人員配置がされたか	B	B
(2) 職員研修	業務に必要な研修・教育が適切に行われたか	A	A
(3) 利用促進業務	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	A	A
2 利用者に関する業務			
(1) 利用状況	利用者数・稼働率等は、適切な水準であるか	A	A
(2) 利用[使用]料金	利用料金の設定、利用[使用]料金の徴収・減免・還付の手続は適切であるか	B	B
3 保守点検並びに清掃等業務等			
(1) 保守点検業務	基準に基づき、保守点検が適切に行われたか	A	A
(2) 清掃業務・維持管理業務	基準に基づき、清掃業務・維持管理が適切に行われたか	A	A
(3) 保安・警備業務	基準に基づき、保安・警備業務が適切に行われたか	A	A
(4) 修繕業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか	A	A
4 事業の実施に関する業務			
(1) 指定事業	基準に基づく事業が適切に行われたか	A	A
(2) 自主事業	施設の目的に沿った自主事業が適切に行われたか	—	—
5 個人情報の取扱	個人情報の取扱いが適正に行われたか	A	A
I の総括	当該施設評価項目数 《標準評価項目数 12 個》	11個	A
* 指定管理者の自己評価	業務に必要な研修・教育では、研修内容を変更し、コロナ禍に対する感染予防に対する研修を多く実施した。		
* 施設担当課の評価	研修を通じて新型コロナウイルス感染拡大防止対策に対する職員間での共有を図り、児童が安心安全に過ごせるよう努めた。		
II サービスの質の評価			
1 利用者満足度	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当であるか	A	A
2 維持管理業務 (清掃、備品等の維持管理)	日常清掃業務や衛生管理は適正であるか 備品などの設備の維持管理は適正であるか	A	A
3 運営業務 (貸出状況、接客対応等)	備品の貸出状況や消耗品等の補充状況は適切であるか 利用許可など利用者への接客対応は適切であるか	A	A
4 指定・自主事業(事業内容の質)	実施された事業内容は、質の高いものであったか	A	A
II の総括	当該施設評価項目数 《標準評価項目数 4 個》	4個	A
* 指定管理者の自己評価	日々の清掃業務と衛生管理業務に施設消毒を行い、感染予防に努める。利用者アンケートにおいてもコロナ禍に対する心配の声は出ていなかった。		
* 施設担当課の評価	行事だけでなく衛生管理についてもアンケートを実施し、ニーズに合ったものを取り入れ業務を遂行している。		

総合評価		I・II を合わせた総合評価	自己評価	担当課評価
			A	A
総合評価に係る 総括意見	指定管理者	コロナ禍に対する感染予防対応を業務として研修・指導・日々の保育の中に取り入れてきた。継続的に上記の対応を取り入れ、緩むことがないよう取り組んでいく。		
	施設担当課	職員に対する研修を積極的に行い、保育の質の向上に努めている。職員間で対応に差が出ることはないよう今後も取り組んでいただきたい。		
その他特記事項 (成果・改善等)	指定管理者	指定期間5年目となるが、感染予防に対する取り組みが多くあった。このことを継続的に行いながら、その他の管理に対しても総合的に見ていかなければならない。		
	施設担当課	常に良い保育を提供することを心がけており、利用者との関係性も良く円滑な運営に努めている。今後も定期的に管理運営・保育対応の見直しを行っていただきたい。		

《評価区分》

①評価基準	A (優良) = 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である B (良好) = 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である C (課題含) = 協定書等の基準を遵守しているが、内容の一部に課題がある D (要改善) = 協定書等の基準が遵守しておらず、改善の必要な内容である
②総括	A (優良) = 評価基準がすべてB以上であり、かつAが過半数以上である B (良好) = 評価基準がすべてC以上であり、かつB以上が8割以上である C (課題含) = 評価基準がすべてC以上である D (要改善) = 評価基準にDが含まれている
③総合評価	A (優良) = 総括がすべてB以上であり、かつAが1つ以上である B (良好) = 総括がすべてB以上である C (課題含) = 総括がすべてC以上である D (要改善) = 評価基準にDが含まれている